

ニフティが運営する国内最大級の温浴施設口コミ情報サイト「@nifty温泉」は温浴施設が手軽に情報発信を行える新サービス「ニフパス」を開始した。ニフパスを使って集客に成功した施設に話を伺い、ニフパスの活用方法を紹介する。

連載第5回
長湯温泉
かじか庵
女将 田嶋慶子さん



文章生成機能で作ったページ

インターネットを活用して集客アップ

@nifty 温泉に興味

静かな山里にたえず
長湯温泉かじか庵（大分県竹田市）。露天風呂と内湯、貸切風呂は非加熱源泉100%の炭酸泉。

「飲んで効き、長湯して効く」の通り、つかれば血行促進や疲労回復など、飲めば浴け込んだミネラル分の効果で生活習慣病に良いとされる。さらに長湯温泉で唯一の岩盤浴も備えるなど、温泉には絶対の自信を持つ宿だ。

かじか庵がニフパスを取り入れたのは今年8月のサービス開始当初から。女将の田嶋慶子さん「うちは@nifty温泉の口コミの総合ランキングで上位に挙げてい



長湯温泉 かじか庵

大分県竹田市直入町長湯温泉2961
☎0974(75)2580

岩盤浴も備える家庭的な雰囲気の魅力の宿。静かな山里で、食事と立ち寄り湯、宿泊を楽しむことができる

ただくなど、これまでも@nifty温泉をご覧

になったお客さまからご支持いただいていた。そのような経緯からニフティの取り組みにはもともと関心があった」と話す。

限界を感じる 従来のやり方

かじか庵では、SNSの導入にも積極的で、従業員が交代でフェイスブックやツイッターなどを利用して積極的に施設の情報提供していた。

「SNSはすぐに書き込むことができ、新しい情報をすぐに反映できるので積極的に活用していた」という。

しかし、今までのやり方には限界を感じていたとも話す。

「SNSの活用はそれなりにやっていたが、フェイスブック、ツイッター、ブログと、書かなくてはいけないものが多く、それぞれ書き分けるのが大変だと感じていた」と苦労を話す。

SNSの便利さは感じつつ、何か新たなやり方はないかと模索していたところ、@nifty温泉が新サービスのニフパスを開始することを知り、すぐに導入することを決めた。

大きな影響力 簡便さに驚き

田嶋さんは導入後、その影響力の大きさと簡便さに驚きを隠さない。

「フェイスブック、ツイッターと連動していることが、書き込みを担当する従業員の負担を軽減することにつながるとは何となく思っていたが、やってみてその簡便さに改めて驚いた。しかも大きなサイトにも掲載されるため、広く周知することができ」とメリットを強調する。

素早い反応に 将来性を確信

田嶋さんは「まだ登録して間もないし、九州では登録施設数も少なく、ニフパスの認知度は他の地域に比べてまだ低い」と冷静に受け止める一方で、「すぐに反応があったので手応えを感じているし、これからが楽しみ」とニフパスの将来性を高く評価している。

『ニフパス』の問い合わせは

「ニフパス」事務局(株)アクトパス
☎03(3524)2681
(平日午前10時～午後6時)
aqtupas_nifty@list.nifty.co.jp